

# ピンク電話が正常動作しない場合の対処のお願い

ピンク電話は、その種類や製造時期の違いにより、TD680P2（以後、本機）が出力する工場出荷値の課金信号を認識しない事があります。

その為、「正常に課金されない」、「課金された直後、切断される」等の動作不良を起こす事があります。

**設置後、ピンク電話の課金が正常にされているか、十分ご確認をお願い致します。**

ピンク電話が本機の課金信号を正常に認識しない場合、下記の手順により課金信号の設定値を変更してご使用下さい。

- ピンク電話を接続してご使用になる本機の TEL ポートに、一般の電話機（PB方式）を接続し電話番号と同じように、以下のボタンを順番に押して設定します。

課金信号の設定（無給電移行時間）〔初期値：nnn=017〕

#→0→\*→8→\*→5→nnn      nnnは001～100

ピンク電話に対応した設定値は、下表 1. のようになります。

表 1. ピンク電話対応表

ピンク電話	推奨値 (nnn)
PテレホンS	003
PT-13 TEL	003
PT-12 TEL	003
PT-12N TEL	003
PT-4 TEL	003
PT-51 TEL	003
675P-VB TEL	003
675PN-VB TEL	003
675S-A	003

- 「設定を変更してもピンク電話が正常に動作しない」、「接続するピンク電話が表 1. に載っていない」等不明な点が御座いましたら、弊社サポートまでご連絡下さい。

## ワンポイント

課金信号の設定（無給電移行時間）確認方法

ピンク電話を接続してご使用になる本機の TEL ポートに、一般の電話機（PB方式）を接続し電話番号と同じように、以下のボタンを順番に押すと、本機の液晶パネルに設定値が表示されます。

#→#→0→\*→8→\*→5

例 工場出荷値〔初期値：nnn=017〕

t 1 / t 3 チエンTM  
0. 17 ビョウ

## ご注意

課金信号の設定（無給電移行時間）を変更する事により、課金音が若干大きくなる事があります。